

【事業概要】“スマート納品”を活用した高付加価値で効率的な輸送の実現

実施事業者

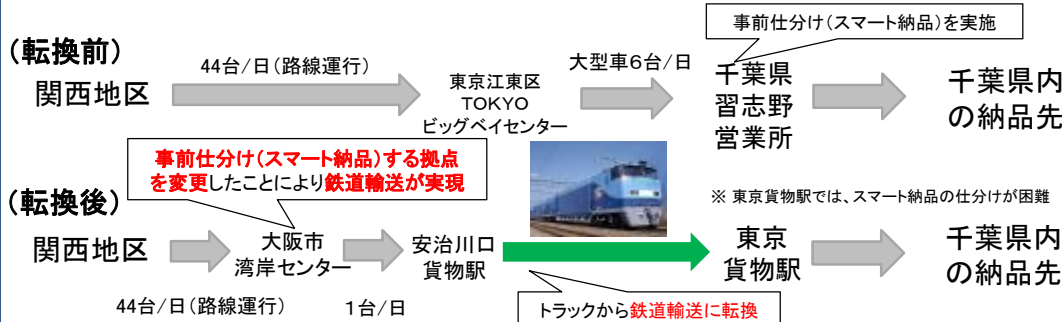
佐川急便株式会社 / SGフィルダー株式会社

事業内容

関西地区から千葉県へのアパレル・雑貨品のトラック輸送について、納品物の事前仕分け（スマート納品）の拠点を変更することで鉄道輸送へのモーダルシフトを可能とすること等により、高付加価値で効率的且つ環境負荷の低い輸送を実施する。

取組み①

○納品物の事前仕分け拠点を変更したことで可能となった鉄道輸送へのモーダルシフト



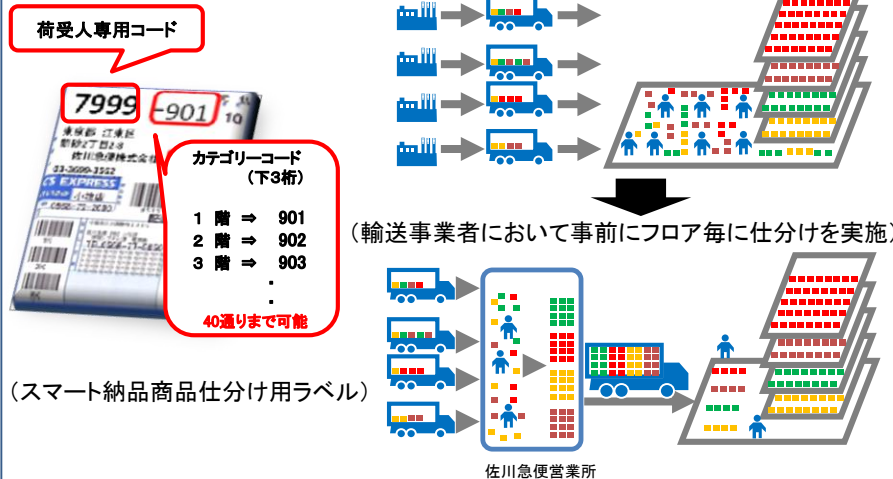
～ 納品物の事前仕分け「スマート納品」～

○荷受人に配送する荷物について、納品前にあらかじめ輸送事業者において、①希望する時間帯別、②ロケーション別等に仕分けを実施して納品するサービス(佐川急便(株)の営業所等を利用)。

⇒ 事前に仕分けした貨物を鉄道用コンテナに積載することにより、東京貨物駅から納品先へ直送が可能となり、モーダルシフトが実現

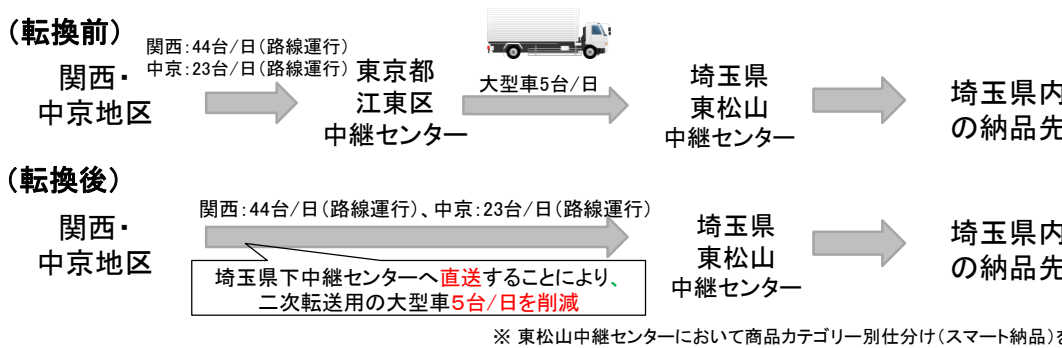
○事前仕分けを行うため荷主の協力を得て、仕分け用ラベルに荷受人専用コード及びカテゴリーコードを印字。

(荷受人がフロア毎に仕分けを実施)



取組み②

○配送ルート効率化により、省力化と環境負荷低減を実現



特徴

○発地側での事前仕分け(スマート納品)を活用した鉄道貨物輸送へのモーダルシフト

効果

○CO2排出削減量 3,206t-CO2/年(66%削減)

○ドライバー運転時間省力化 3,675時間/年(93%削減)